

平成30年度

予

算

の

概

要

平成30年第1回豊頃町議会定例会が3月6日から開催され、当初予算が次のとおり可決されました。

ここに、本年度予算の概要についてお知らせします。

平成30年度は、一般会計の当初予算が44億2、500万円で、対前年度比2億1、327万8千円の増額（5.1%の増）、6特別会計を合わせた全会計総額では61億2、432万5千円で対前年度比1.9%の増となりました。

一般会計の歳入について、普通交付税は4,038万1千円減（対前年度比2.1%の減）の19億1,977万8千円、臨時財政対策債は、昨年度と同額の1億円を見込みました。

また、財源不足に充てるための基金取崩しとして、財政調整基金から2億2千万円の繰り入れを計上しました。次に本年度の主な事業であります

「大津漁港漁船減災対策事業補助金」に1,040万円を計上しております。道路関係としては、町道の改良舗装や橋梁の長寿命化補修に3億9,600万円を、住宅関連では町営住宅の立替建設や長寿命化のための個別改善工事に6,620万円を計上しました。

また公園施設改修として茂岩山キヤンプ場バンガロー等改修に1,100万円を計上しました。

新規事業としては、家畜ふん尿の利

活用および適正管理を図るため、「家畜排せつ物利活用実証調査事業」に540万円、「バイオガスプラント整備基本設計事業」に1,080万円を計上しました。

継続事業では、「ふるさと応援寄附金

制度事業」に2,339万2千円を計上し、「福祉関連で「福祉タクシー乗車券交付事業」に473万8千円、「乳幼児医療費助成事業（町単独分）」に

会計別当初予算概要

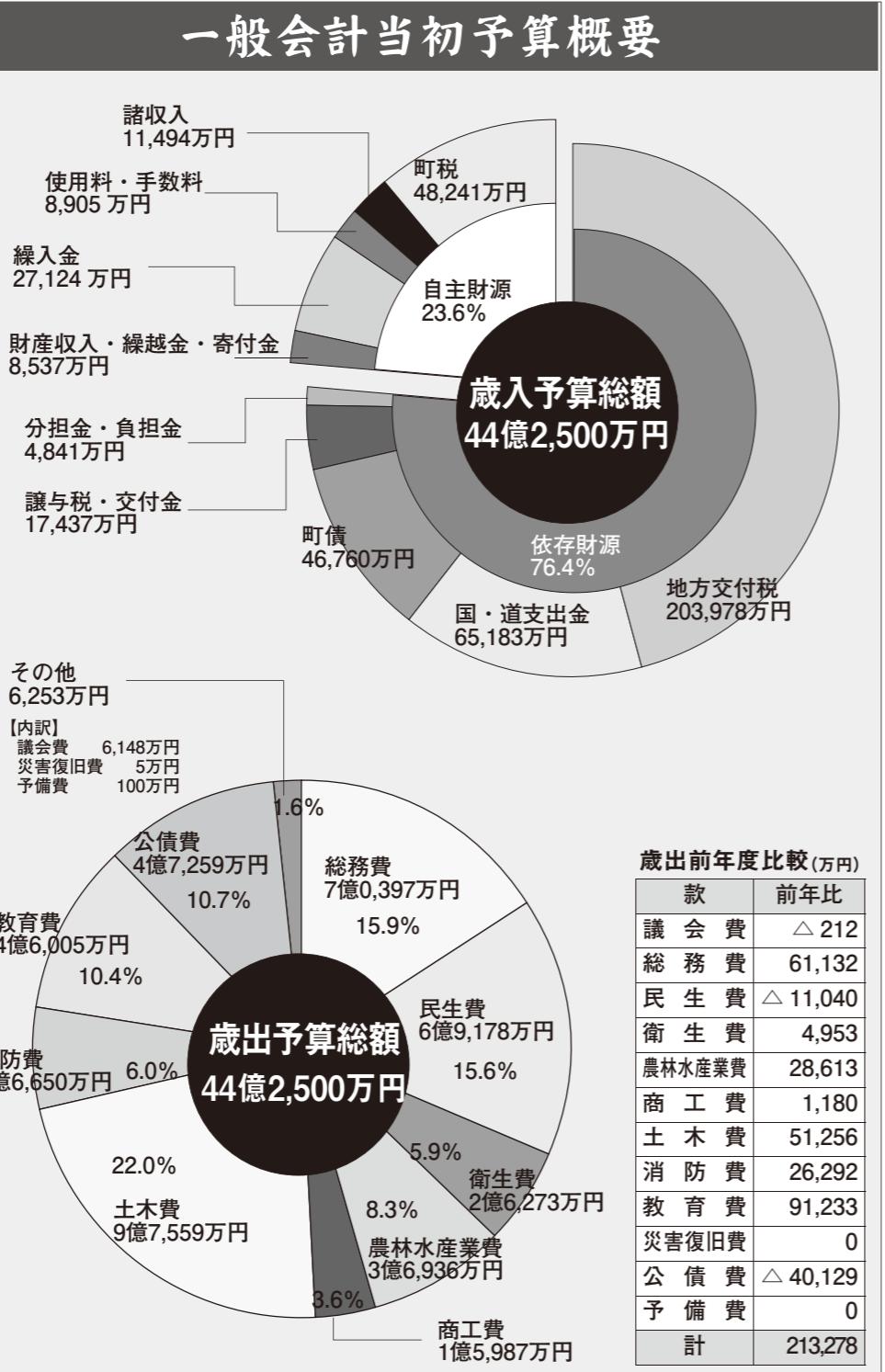
(単位・千円、%)

会計名	30年度予算	29年度予算	増減率
一般会計	4,425,000	4,211,722	5.1
国民健康保険特別会計	574,960	652,756	△11.9
介護保険特別会計	380,224	395,157	△3.8
後期高齢者医療特別会計	60,433	58,103	4.0
医療施設特別会計	125,687	124,366	1.1
簡易水道特別会計	291,816	221,346	31.8
公共下水道特別会計	266,205	347,592	△23.4
小計	1,699,325	1,799,320	△5.6
合計	6,124,325	6,011,042	1.9



特別会計については、簡易水道特別会計で長寿命化計画に基づく「茂岩簡易水道基幹的施設改良事業」により対前年度比31.5%の増となっておりましたが、国民健康保険特別会計では保険者の都道府県単位化により11.9%の減、公共下水道特別会計は施設長寿命化事業計画に基づく「下水道施設改築更新工事」費用の減少により23.4%の減で、6特別会計の総額は対前年度比5.6%減の16億9,932万5千円となつております。

特別会計



用語の解説

- ◆地方交付税
町が標準的な行政を運営するのに必要な財源を国が保障するため、一定の基準で交付
- ◆国・道支出金
国や道の基準に従って行った事業に対して受けける国や道からの補助金
- ◆町債
町が大きな建設事業などを行う際に、長期間にわたって利用することができ、多額の費用が必要な時に借り入れる長期的な借金
- ◆積入金
基金や積立金を取り崩して財源に充てるお金
- ◆諸収入
預金利子や国、道の受託事業収入、給食費等
- ◆公債費
借入金の元金、利子の支払いに要する経費
- ◆総務費
全般的な管理事務、税務、戸籍、財産の維持管理等の経費
- ◆民生費
高齢者や障害者に対する社会福祉、保育所の運営管理などの児童福祉等、安定した社会生活に必要な経費
- ◆衛生費
ごみ、し尿処理、保健指導等、健康で衛生的な生活環境を保持するための経費
- ◆農林水産業費
農業、林業、水産業振興のための経費
- ◆商工費
商工業・観光振興のための経費
- ◆土木費
道路、住宅、各施設の新設および維持に要する経費
- ◆教育費
小・中学校、給食センター、総合体育館、える夢館の管理運営等、教育・文化に関する経費
- ◆消防費
東十勝消防事務組合負担金や災害対策のための経費